

### 埼玉大学の学生が埼玉スタジアム隣接の調節池デザインを提案

埼玉スタジアム 2002 に隣接するさいたま市緑区の大門上池調節池の利活用に若い世代の声を生かそうと、埼玉大学の学生などが調節池のデザインを県に提案しました。

29日は埼玉大学で景観工学を学ぶ学生や大学院生など、合わせて26人が講義やグループワークを通して考案したデザインを発表しました。

県は、市町村のまちづくりと連携して川を再生する「川の国埼玉はつらつプロジェクト」に2015年度から取り組んでいて、大門上池調節池を利用した多目的広場などの整備について検討を進めてきました。学生たちは、サッカーボールの軌道をイメージした遊歩道を整備することやビオトープなどの水辺空間を作り、近隣の小学校の自然学習に活用することなどを提案しました。

県水辺再生課は提案の中から優れたデザインを絞り「川の国埼玉はつらつプロジェクト」の協議会で学生のプレゼンを行い、最終的に決定するという予定です。

